

令和7年度 第21回沖縄県少年少女空手道選手権大会

(第25回 全日本少年少女空手道選手権大会 沖縄県予選会)

実施要項

1. 大会名 令和7年度 第21回 沖縄県少年少女空手道選手権大会
2. 主催 沖縄県空手道連盟
3. 後援 (予定) 公益財団法人全日本空手道連盟 沖縄県 豊見城市
公益財団法人沖縄県スポーツ協会 沖縄タイムス社 琉球新報社
NHK 沖縄放送局 琉球放送 沖縄テレビ 琉球朝日放送 守礼堂
4. 会場 沖縄空手会館
5. 日時 令和7年5月3日(土) 8時00分開館 9時00分開会 <形競技>
令和7年5月4日(日) 8時00分開館 9時00分開会 <組手競技>
6. 種目 小学校1年生～6年生／男子・女子／個人形競技
小学校1年生～6年生／男子・女子／個人組手競技

7. 参加人数 各道場(団体)から、学年別、男女別のエントリーができる。

参加内訳は、監督・コーチを含め次表のとおりとする。

※ 同一選手の形・組手両方の出場を認める。

※ 大会中のフロア内は、選手および指定された監督・コーチ以外は入ってはいけない。

※ 出場選手が10名未満の団体は監督・コーチ合わせて3名までとする。

各道場 (各団体)		形 競 技		組 手 競 技	
選手	男子	小1～小6	フリー	小1～小6	フリー
	女子	小1～小6	フリー	小1～小6	フリー
監督※		1名			
コーチ※		5名			
※監督・コーチ		(公財)全日本空手道連盟では、2011年4月より、「国体・全日本選手権以外の全国・地区・都道府県各大会の監督・コーチは、必ず(公財)全空連会員であり、(公財)日本スポーツ協会のコーチ1以上の資格をもつ有資格者であること」が規定されました。 県大会において、当面の間は資格の確認をとりませんが、各団体とも指導にあたる指導者・指導員は、(公財)日本スポーツ協会の指導者資格取得を推奨します。			

8. 参加資格

1) 沖縄県空手道連盟会員道場所属であること。必ず全空連会員登録をしていること。

※大会申込時までに(公財)全日本空手道連盟会員登録を義務づける。

2) 全国大会に出場する選手は、全空連公認少年級位、又は少年段位を取得していること。

9. 競技規定 競技は公益財団法人全日本空手道連盟組手競技規定、形競技規定及び、沖縄県空手道連盟審判団申し合わせ事項により執り行う。

10. 競技方法

※令和 5 年
度 10 月の国
民体育大会
空手道競技
から適用され
た新ルール
(競技規定)
に基づき実
施する。

1) 【形競技】

- ① ベスト 8 選出まではフラッグでのトーナメント方式で行い、2 名同時に演武する。
- ② 順位決定戦は、ベスト 8 に選出された 8 人による得点制方式で行う。この場合、男子は青帯、女子は赤帯とする。
- ③ ベスト 16 以下は全空連基本形(一から四)剛柔流・糸東流・松濤館流・和道流の中から選定し、同じ形を繰返し競技できるものとする。
- ④ ベスト 8 以上は全空連第 1 指定形・第 2 指定形、又は上記③の形でまだ 競技で演武していない形から選択し、競技できるものとする。(ベスト 8 までに使用した形は使えない、よって最低 2 つの形が必要になる。)
- ⑤ Tatami(コート)への入場は、時間短縮のため直接、開始位置へ進み、演武前の礼、その後、すぐに形名を発声し競技を開始する。演武終了後は礼をして、勝敗が決定した後、速やかに退場する。礼は演武前後の 2 回のみ。

2) 【組手競技】

- ① トーナメント方式とする。
- ② 3 位決定戦により 3 位、4 位を決める。
- ③ 試合時間及びポイント

《1 年生～3 年生迄のルール》

(ア) 競技時間は 1 分フルタイムとする。

(イ) 勝敗は競技時間内、先に 4 ポイントを取得した場合、並びに競技終了後に得点の多いものを勝ちとする。同点で「先取」の無い場合は、旗判定とする。

《4 年生～6 年生迄のルール》

(ア) 競技時間は 1 分フルタイム、決勝戦・3 位決定戦は 1 分 30 秒フルタイムとする。

(イ) 勝敗は競技時間内、先に 6 ポイント取得した場合、並びに競技終了後に得点の多いものを勝ちとする。同点で「先取」のない場合は旗判定とする。

3) 【安全具】

- ① 組手全種目の安全具(小学生用赤青リバーシブル拳サポーター／メンホー／ボディプロテクター／インステップガード／シンガード)は、すべて公益財団法人全日本空手道連盟の検定品とし、小学生大会推奨品を使用する。
- ② 小学 3 年生～6 年生迄は、必ずファールカップを装着すること。但し、1・2 年生は、所属の指導者(監督・コーチ)の判断に委ねる。
- ③ 安全具を装着していない選手は、組手競技の試合はできない。
- ④ 安全具一式は、各自で準備すること。

4) 【シード権】

★シード権については、(公財)全日本空手道連盟からの通知を受けてお知らせします。
(公財)全日本空手道連盟からの通知(H26.12.9 付)によると、全日本少年少女空手道選手権大会の前回大会において、第3位までに入賞した4名の選手については、シード権及び出場権が与えられる事となっている。これを受けて、沖縄県大会においては以下のとおりとする。

シード権を得た選手は、大会開会式において「優秀選手特別演武」などのセレモニーを実施する。その為、試合の出場は無い。

★今年度は【6年生男子形】全少入賞者の優秀特別演武がある。

5) 【服装】

- ① 監督・コーチは、必ず空手衣を着用すること。又、監督・コーチのID証は、首から下げるID証を各道場(団体)で準備する。
- ② 選手は、競技規定に沿った清潔な白の空手衣を着用すること。
- ③ 選手は、赤・青の帯をできるだけ準備する。
※ 大会事務局として赤・青の補助帯を準備するが、赤・青のマイ帯を推奨する。
- ④ 沖縄県空手道連盟公認ゼッケンを義務付ける。
※ ゼッケンは、別紙参照の上、事前の注文・購入をして下さい。
※ ゼッケンは、必ず糸で縫い付ける。安全ピン等は認めない。
- ⑤ 胸マークは道場団体に統一すること
※ 県予選において、代表を示唆する『沖縄』の胸ワッペンや、肩の『全少エンブレム』は認めない。
※ 胸マークは、必ず糸で縫い付ける。安全ピン等は認めない。
※ 県予選において、肩の『沖縄』刺繍やワッペンは、白地の布やテーピングで隠すこと。
- ⑥ 金属類のヘアバンド、ヘアピン等は一切認めない。又、ミサンガ・リボン・ピアズ及びその他の装飾は禁止する。目立たないヘアゴム(黒系)で髪を束ねることは認められる。但しヘアゴムは2個まで。

11. 表彰 各種目ベスト4 優勝、準優勝、3位、敢闘賞(4位1名)までを表彰する。

12. 審判員 (公財)全日本空手道連盟公認全国審判員資格者並びに地区審判員資格者により構成する。不足が生じた場合は、沖縄県空手道連盟公認審判員、又は、令和7年度審判講習会を受講した者で補充する。

13. 障害処置 1) 選手は、本大会1週間前までに各自の責任に於いて医師の健康診断を受け出場許可を受けておくこと。
2) 当日は医師を配置し、競技中負傷した場合は応急処置を行うが、それ以上の責任は負わない。

14. 参加料

1) 個人1種目3,000円

2) (形競技・組手競技両方(2種目)に出場する場合は、6,000円)

【 振 込 先 】
琉球銀行 本店 (普通) 1191574
口座名義 : 沖縄県空手道連盟 会計長 長嶺守栄

※ 申し込み締切日までに、上記口座宛に道場主氏名で振り込むこと。

※ 振り込みのない場合は抽選しません。

※ 申込金額の内訳書も、申込書と一緒に大会準備室へ提出すること。

15. 大会保険

出場選手は、スポーツ安全保険の加入を義務付ける。

大会申込時に、申込書と保険加入申込書の写しを提出すること。

16. 参加申込

【申込方法】

※ 申込書は、沖縄県空手道連盟ホームページよりダウンロードしてください。

※ 所定の申込書データ(道場単位)に必要な事項を入力して、スポーツ安全保険の写しと併せて下記宛に必ずメールでデータを送信して下さい。

※ 全空連会員番号の記入は必須となります。必ず申込時までに会員登録を済ませ、忘れずに記入をお願いします。

※ 道場門下生、並びにご父兄の中でパソコン環境にある方など、メール操作のできる方を申込代表者とし、必ず大会タイトル名と道場名・送信者の署名を付け、申込書各種を添付の上、提出をお願い致します。

令和 7年 4月 4日(金) 午後5時必着(締切厳守)

- ※ 組合せ後の申込書の提出は一切受け付けません。
- ※ 申込書(データ)の提出は、必ずメールでお願いします。
- ※ 大会内容のお問い合わせは、大会担当: 仲本雄一(080-3222-2800)までお願い致します。

【 申 込 先 】
住 所 : 〒901-0023 豊見城市翁長 854-2 サクセスビル 302 号 宛 先 : 剛柔流仲本塾内 大会準備室 仲本雄一 電 話 : 080-3222-2800 ※お申込みに関する問い合わせのみ
【必須】メールアドレス : okf. jrkyouka@gmail. com

次の場合、申込書の提出があっても抽選しません。
① スポーツ安全保険の写しが添付されていない場合 ② 大会参加費を納めていない場合 ③ 沖縄県空手道連盟年会費を納めていない場合 ④ 全空連会員登録がまだの場合

18. 組合せ抽選

本大会実行委員会にて行う。

- ※ シード順は、以下の大会結果における成績優秀者にポイントを付与し、合計ポイントの上位者から決定する。

- ↳ 『第 20 回沖縄県少年少女空手道選手権大会』
- ↳ 『第 24 回全日本少年少女空手道選手権大会』
- ↳ 『第 3 回沖縄県少年少女空手道選抜大会』
- ↳ 『第 10 回全九州少年少女空手道選手権大会』
- ↳ 『第 4 回全日本少年少女空手道選抜大会』

- ※ 抽選後、エントリー確認表を沖縄県空手道連盟ホームページに掲載します。あくまでもエントリー確認表であり、対戦表ではありません。学年・種目・氏名・学校名の間違いが無いかチェックをお願いします。対戦表は、大会パンフレット購入後、確認下さい。

- ※ 誤字脱字、その他のミス(本部入力ミスなど)は、大会プログラム作成前に修正するため、訂正等があれば、別途で指定する期限内までにご連絡ください。

【大会担当者】 : 仲本雄一(080-3222-2800)

【メールアドレス】 : okf. jrkyouka@gmail. com

19. 監督・審判員 大会当日 朝 8 時 30 分 Tatami-A
会議

20. 全国大会 ★遠征の伴う航空便・宿泊予約等、各自で手配する。★
派遣について 【大会名】第 25 回全日本少年少女空手道選手権大会<KARATE WEEK>
【日程】令和 7 年 8 月 20 日(水)~22 日(金)
【場所】東京武道館

〒120-0005

東京都足立区綾瀬 3 丁目 20-1

電話 03-5697-2111

- ※ 個人種目、1 位・2 位の選手は、第 25 回全日本少年少女空手道選手権大会の沖縄県代表選手として推薦し、参加費は沖縄県空手道連盟で負担する。但し、航空運賃、宿泊費、交通費等は全額自己負担とします。
- ※ 全国大会を辞退する選手は県大会当日、全国大会担当：仲村渠ゆかり(090-3792-7327)まで必ず連絡して下さい。
- ※ 辞退によりエントリー一種目に空きが出た場合は、3 位・4 位の選手から順に選考します。それでも決まらない場合は、この種目を「欠員」とします。
- ※ 今大会に於いて、ウィルス等の感染拡大や天災などによりやむを得ず開催ができない場合、代表選手の選考は、令和 6 年度 9 月に開催された『第 3 回沖縄県少年少女空手道選抜大会』の上位入賞者から選考、選出します。

お問い合わせ先 全国大会申込責任者	ジュニア強化委員会 仲村渠ゆかり 携帯：090-3792-7327 Email: okf.jrkyouka@gmail.com
----------------------	---

21. 全国大会 全国大会の「沖縄県代表監督・コーチ」は、沖縄県空手道連盟ジュニア強化委員会委員及び、沖縄県空手道連盟会員道場に所属する有資格者(日本スポーツ協会コーチ 1 以上、又は九州地区審判員以上)を選任します。

全国大会会場では、事前に選任された「監督・コーチ」と調整をして下さい。監督連絡先については、後日、沖縄県空手道連盟事務局より連絡します。

22. 大会駐車場
- ※ 空手道会館 前駐車場・横駐車場
 - └ 駐車券配布された方でのみの利用
 - └ 県連役員・理事・大会役員・ドクター・審判員等
 - └ 審判員も上記満車の場合は、空手会館 下側駐車場をご利用ください。
 - ※ 空手会館 下側駐車場
 - └ 参加選手・監督・コーチ・応援団等

23. その他

【大会パンフレットの販売について(事前注文)】

- ※ パンフレット購入時の混雑を避ける為、大会パンフレットは事前の注文受付と致します。
- ※ 別紙の大会申込書にパンフレット必要部数を記入し、事前受付のご協力をお願い致します。

大会パンフレット価格 : 1冊 1,000 円

【各種資料について】

- ※ 道場団体の代表者で大会データが欲しい方は、沖縄県空手道連盟のホームページよりダウンロードしてください。

<https://www.karatedorenmei.okinawa/>



以上